

公 表 日

平成 24 年 9 月 26 日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	河川管理施設に係る管理対応方策検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 武雄河川事務所長 村瀬 勝彦 佐賀県武雄市武雄町大字昭和745
契約年月日	平成24年 9月18日
契約業者名	特定非営利活動法人日本水フォーラム
契約業者の住所	東京都中央区日本橋箱崎町5-4
契約金額	19,992,000円(税込み)
予定価格	19,992,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業務場所	武雄河川事務所
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	平成24年 9月19日
履行期間(至)	平成25年 3月15日
備考	

契約理由書

1. 業務件名 河川管理施設に係る管理対応方策検討業務
2. 履行場所 武雄河川事務所
3. 契約の相手方 住 所：東京都中央区日本橋箱崎町5-4
会社名：特定非営利活動法人 日本水フォーラム
電 話：(03)5645-8040
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、国内外の河川管理施設に関わる平常時及び出水時の情報（巡視、点検、施設稼働状況、内外水位、沈下、湿潤線、漏水状況等）の把握システムについて調査し、武雄河川管内への適応性を踏まえ、効率的な情報の把握システム（ハード、ソフト対策）及び対応方策について提案を行う業務である。

2) 業務の内容

武雄河川事務所管内の河川管理施設の情報把握体制及びアセットマネジメントの現状を把握し、解決すべき課題及び問題点を整理した上で、国内外の事例調査に基づき、河川管理施設に係る適切な管理対応方策の提言を行う。

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を24者が入手（ダウンロード）し、2者から参加表明書が提出され、2者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち2者を技術提案書の提出者として選定し、2者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、上記業者は、本業務を遂行するために必要な技術力を備えていると判断され、かつ、配置予定技術者の経験及び能力に対する技術提案において、最も優れた提案を行ったものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

武雄河川事務所 管理課長